

岡崎市立藤川小学校

校長室のまどから

平成30年12月7日（金）



命の授業！この体験が活かされるはずです！



昨日の午後、体育館で6年生が「命の授業」を行いました。これは、倒れた人を見つけたとき、命を救うために何ができるか考えるとともに、AEDの使い方や心臓マッサージのやり方を学ぶ授業です。小学校で取り組んでいる学校は少ないですが、藤川小学校では毎年行っています。駆けつけてくださった小児科医の鈴木先生をはじめ、消防署や岡崎市の防災指導員のみなさんからは、かけがえのない命を救うには「勇気」と「知識」が必要だということを教えていただきました。6年生が真剣に取り組む姿を見て、いつもよりもさらに頼もしく感じました。